

(第1回、最終) 契約変更の内容

契 約 変 更 年 月 日	令和8年3月16日
契 約 業 者 名	株式会社エイト日本技術開発
契 約 業 者 の 住 所	東京都中野区中野二丁目24番11号
業 務 の 名 称	R7新笹子トンネル修正設計業務
業 務 場 所	自)山梨県大月市笹子町黒野田地先 至)山梨県甲州市大和町初鹿野地先
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
業 務 概 要 (変更した内容について記述する)	本業務は、国道20号新笹子トンネルの避難路設計について、既往の課題を踏まえ詳細修正設計を行う。 また、修正設計を基に非常用施設の再配置計画設計を行うものである。
履 行 期 間 (自)	令和7年7月24日
履 行 期 間 (至)	令和8年3月20日
変 更 前 の 契 約 金 額	19,173,000円(税込み)
変 更 金 額	+38,940,000円(税込み)
変 更 後 の 契 約 金 額	58,113,000円(税込み)
変 更 理 由	1. トンネル設計 1) 技術検討会の開催にあたり、各学識者からの意見を踏まえ、検討を行う必要があったため、トンネル設計費を増工し、事例調査、諸設備検討、換気検討・シミュレーション、BIM/CIM 費用を追加する。 2) 新設トンネルに隣接する斜面について、終点側坑口に沢があり土石流の対策を行う必要があることから坑口位置が適切なのかを検討する必要が生じた。これにより、斜面の安定性検討、坑口部斜面評価、土石流対策工設計、落石防護柵修正設計を追加する。 3) 新設トンネルにおいては鋭意掘削中であるが自然由来重金属が排土されることが想定されている。しかしながら、明確な対策方針が決まっていない状況であることから本業務において追加検討する。 2. 履行期間 履行期間は元設計通りとする。